

授業科目名 ヘルスサービスリサーチ特別研究I
単位数 3
授業時間 通年 応談
科目の種類 講義、演習、実習

科目番号 02EU556
担当教員 田宮菜奈子
研究室 D棟740室
電話 8324, 8849

標準履修年次 2・3年

オフィスアワー [随時メールで予定を確認
のうえ、訪問すること
ntamiya@md.tsukuba.ac.jp](mailto:ntamiya@md.tsukuba.ac.jp)

授業の到達目標 HSRの概念に基づく学位論文作成

授業の概要 ヘルスサービスリサーチの学術論文作成指導.

テキスト 講義開始時に資料を配布する

参考図書 講義開始時に資料を配布する

成績評価の方法 授業参加態度、レポート

授業計画

回	担当教員	授業内容
1	田宮菜奈子	個別課題の指導
2	田宮菜奈子	個別課題の指導
3	田宮菜奈子	個別課題の指導
4	田宮菜奈子	個別課題の指導
5	田宮菜奈子	個別課題の指導
6	田宮菜奈子	個別課題の指導
7	田宮菜奈子	個別課題の指導
8	田宮菜奈子	個別課題の指導
9	田宮菜奈子	個別課題の指導
10	田宮菜奈子	個別課題の指導
11	田宮菜奈子	個別課題の指導
12	田宮菜奈子	個別課題の指導
13	田宮菜奈子	個別課題の指導
14	田宮菜奈子	個別課題の指導
15	田宮菜奈子	個別課題の指導

授業科目名	ヘルスサービスリサーチ特別研究II	科目番号	02EU557
単位数	3	担当教員	田宮菜奈子
授業時間	通年 応談	研究室	D棟740室
科目の種類	講義、演習、実習	電話	8324, 8849
標準履修年次	2・3年	オフィスアワー	随時メールで予定を確認のうえ、訪問すること ntamiya@md.tsukuba.ac.jp

授業の到達目標 HSRの概念に基づく学位論文作成

授業の概要 ヘルスサービスリサーチの学術論文作成指導.

テキスト 講義開始時に資料を配布する

参考図書 講義開始時に資料を配布する

成績評価の方法 授業参加態度、レポート

授業計画

回	担当教員	授業内容
1	田宮菜奈子	個別課題の指導－全体の仕上げにむけた指導
2	田宮菜奈子	個別課題の指導－全体の仕上げにむけた指導
3	田宮菜奈子	個別課題の指導－全体の仕上げにむけた指導
4	田宮菜奈子	個別課題の指導－全体の仕上げにむけた指導
5	田宮菜奈子	個別課題の指導－全体の仕上げにむけた指導
6	田宮菜奈子	個別課題の指導－全体の仕上げにむけた指導
7	田宮菜奈子	個別課題の指導－全体の仕上げにむけた指導
8	田宮菜奈子	個別課題の指導－全体の仕上げにむけた指導
9	田宮菜奈子	個別課題の指導－全体の仕上げにむけた指導
10	田宮菜奈子	個別課題の指導－全体の仕上げにむけた指導
11	田宮菜奈子	個別課題の指導－全体の仕上げにむけた指導
12	田宮菜奈子	個別課題の指導－全体の仕上げにむけた指導
13	田宮菜奈子	個別課題の指導－全体の仕上げにむけた指導
14	田宮菜奈子	個別課題の指導－全体の仕上げにむけた指導
15	田宮菜奈子	個別課題の指導－全体の仕上げにむけた指導

授業科目名	ヘルスサービスリサーチ演習IA	科目番号	02EU570
単位数	1.5	担当教員	田宮菜奈子 他
授業時間	春ABC 応談	研究室	D棟740室
科目の種類	演習	電話	8324, 8849
標準履修年次	1年から3年	オフィスアワー	随時メールで予定を確認のうえ、訪問すること ntamiya@md.tsukuba.ac.jp

授業の到達目標 HSRの基本事項の理解

授業の概要 保健医療福祉分野の各サービスの質の実証的評価に必要なヘルスサービスリサーチの概念・研究手法を演習を通じて修得する。

テキスト 講義開始時に資料を配布する

参考図書 講義開始時に資料を配布する

成績評価の方法 試験、授業参加態度、レポート

授業計画

回	担当教員	授業内容
1	田宮菜奈子 他	サービスの質の評価の概念とヘルスサービスリサーチ(HSR)
2	田宮菜奈子 他	臨床医学におけるHSR1
3	田宮菜奈子 他	ヘルスサービスリサーチの実際1
4	田宮菜奈子 他	医療政策とHSR1
5	田宮菜奈子 他	医療政策とHSR2
6	田宮菜奈子 他	臨床ガイドラインとHSR
7	田宮菜奈子 他	プライマリケアとHSR
8	田宮菜奈子 他	高齢者の医療・介護サービスとHSR
9	田宮菜奈子 他	高齢者介護とHSR
10	田宮菜奈子 他	現象を俯瞰する技術(システム・ダイナミクス)とHSR
11	田宮菜奈子 他	医療福祉経営とHSR
12	田宮菜奈子 他	法医学とHSR
13	田宮菜奈子 他	小児虐待とHSR
14	田宮菜奈子 他	文献レビューおよび論文の書き方の基礎
15	田宮菜奈子 他	まとめ、試験

授業科目名	ヘルスサービスリサーチ演習IB	科目番号	02EU571
単位数	1.5	担当教員	田宮菜奈子 他
授業時間	秋ABC 応談	研究室	D棟740室
科目の種類	講義	電話	8324 8849

標準履修年次	1-3年	オフィスアワー	随時メールで予定を確認 のうえ、訪問すること ntamiya@md.tsukuba.ac.jp
--------	------	---------	---

授業の到達目標 HSR基本事項の理解を、国内外の状況や研究事例をもとに確認し、修得する。
グローバルエイジングを認識し、将来の高齢化社会のビジョンを構築する。

授業の概要 国内外における医療介護福祉政策およびヘルスサービスリサーチの最新情報に精通した専門家を交えた討議を通じ、政策や実践現場に還元させるために必要なヘルスサービスリサーチについて学修する。
各国の高齢者のおかれた状況を、1)法律と政治、2)老年医学、公衆衛生、看護、3)社会福祉、4)経済学、5)人類学の観点で理解する。

テキスト 講義開始時に資料を配布する

参考図書 講義開始時に資料を配布する

成績評価の方法 授業参加態度、レポート

授業計画

回	担当教員	授業内容
1	田宮菜奈子 他	グローバルエイジングについて
2	田宮菜奈子 他	学生ごとに出身国のプレゼンテーション①
3	田宮菜奈子 他	学生ごとに出身国のプレゼンテーション②
4	田宮菜奈子 他	家族政策とエイジング
5	田宮菜奈子 他	アフリカ、バングラデシュ(発展途上国)におけるエイジング
6	田宮菜奈子 他	アジアにおけるエイジング
7	田宮菜奈子 他	グループディスカッション「各国における介護の違い」 インフォーマルケアをしている介護者をいかに政策で支援するか
8	田宮菜奈子 他	グループディスカッション「高齢社会における若者の役割」
9	田宮菜奈子 他	プレゼンテーション①
10	田宮菜奈子 他	プレゼンテーション②
11	田宮菜奈子 他	社会保障とグローバルエイジング
12	田宮菜奈子 他	人類学とグローバルエイジング
13	田宮菜奈子 他	経済学とグローバルエイジング
14	田宮菜奈子 他	社会福祉とグローバルエイジング
15	田宮菜奈子 他	まとめ

授業科目名	ヘルスサービスリサーチ演習IIA	科目番号	02EU572
単位数	1.5	担当教員	田宮菜奈子・伊藤 智子
授業時間	春ABC 応談	研究室	D棟740室
科目の種類	演習	電話	8324 8849
標準履修年次	1-3年	オフィスアワー	随時メールで予定を確認のうえ、訪問すること ntamiya@md.tsukuba.ac.jp

授業の到達目標 HSRの基本事項をもとに研究に国際レベルで応用しうる能力を涵養

授業の概要 英文のヘルスサービスリサーチの教科書に基づき 国際的視点でヘルスサービスリサーチの研究が展開できるような基礎力をつける

テキスト 講義開始時に資料を配布する

参考図書 講義開始時に資料を配布する

成績評価の方法 授業参加態度、レポート

授業計画

回	担当教員	授業内容
1	田宮菜奈子	テキストに基づく輪読と議論
2	田宮菜奈子	テキストに基づく輪読と議論
3	田宮菜奈子	テキストに基づく輪読と議論
4	田宮菜奈子	テキストに基づく輪読と議論
5	田宮菜奈子	テキストに基づく輪読と議論
6	田宮菜奈子	テキストに基づく輪読と議論
7	田宮菜奈子	テキストに基づく輪読と議論
8	田宮菜奈子	テキストに基づく輪読と議論
9	田宮菜奈子	テキストに基づく輪読と議論
10	田宮菜奈子	テキストに基づく輪読と議論
11	田宮菜奈子	テキストに基づく輪読と議論
12	田宮菜奈子	テキストに基づく輪読と議論
13	田宮菜奈子	テキストに基づく輪読と議論
14	田宮菜奈子	テキストに基づく輪読と議論
15	田宮菜奈子	まとめ

授業科目名	ヘルスサービスリサーチ演習IIB	科目番号	02EU573
単位数	1.5	担当教員	田宮菜奈子 他
授業時間	秋ABC 応談	研究室	D棟740室
科目の種類	演習	電話	8324 8849
標準履修年次	1-3年	オフィスアワー	随時メールで予定を確認のうえ、訪問すること ntamiya@md.tsukuba.ac.jp

授業の到達目標 老年医学に基づく適切なケアの在り方の基礎知識、およびヘルスサービスリサーチによるサービスの質の評価・分析方法を習得し、自らの日常業務に還元することで、業務改善に役立てる。

授業の概要 在宅ケアや施設ケアの実践者を対象に、ケアを実施する上での課題解決を目指し、臨床現場で活躍する実務家から現場の最前線を学び、自らのサービスの質を科学的に評価・分析する手法の初歩を学ぶ。

テキスト 講義開始時に資料を配布する

参考図書 講義開始時に資料を配布する

成績評価の方法 授業参加態度、レポート、試験

授業計画

回	担当教員	授業内容
1	田宮菜奈子 他	ヘルスサービスリサーチ(HSR)とは-基本概念およびHSRの実際
2	田宮菜奈子 他	臨床的アウトカム指標とデータ収集・分析方法
3	田宮菜奈子 他	ヘルスサービスとHSR(がん医療を例に)
4	田宮菜奈子 他	HSRに必要な統計学的手法
5	田宮菜奈子 他	研究デザイン(費用対効果分析、経済学的研究)
6	田宮菜奈子 他	ヘルスケアマネジメント
7	田宮菜奈子 他	在宅ケアの最前線および実証研究
8	田宮菜奈子 他	施設ケアにおける実証研究
9	田宮菜奈子 他	高齢者総合評価(CAG)
10	田宮菜奈子 他	介護におけるロボットの役割
11	田宮菜奈子 他	高齢者介護関連肺炎
12	田宮菜奈子 他	施設ケアの最前線
13	田宮菜奈子 他	Advance Care Planning
14	田宮菜奈子 他	Social Epidemiology1
15	田宮菜奈子 他	Social Epidemiology2

授業科目名	ヘルスサービスリサーチ実践研究演習	科目番号	02EU576
授業科目名	1.5	担当教員	田宮菜奈子・伊藤 智子
授業科目名	秋B 集中	研究室	D棟740室
授業科目名	演習	電話	8324 8849
授業科目名	1-3年	オフィスアワー	随時メールで予定を確認 のうえ、訪問すること ntamiya@md.tsukuba.ac.jp

授業の到達目標	各種ケアにおける実践により近いHSR研究の実際について、相互に発表・議論することを通じて、現場のケアの質向上に資する研究を遂行する能力を身に着ける
授業の概要	履修者は、期間中最低2回は自身のHSR研究をわかりやすくプレゼンテーションし、質疑応答・議論をする。また、毎回のプレゼンに対し、レポートを提出し、演者へのフィードバックとする。終了後、履修者のみ発表された研究についての総括討論を行う。
テキスト	とくに指定しない
参考図書	
成績評価の方法	授業参加態度、レポート

授業計画

回	担当教員	授業内容
1	4月28日 田宮菜奈子	研究の発表および討論
2	4月28日 田宮菜奈子	研究の発表および討論
3	6月23日 田宮菜奈子	研究の発表および討論
4	6月23日 田宮菜奈子	研究の発表および討論
5	8月25日 田宮菜奈子	研究の発表および討論
6	8月25日 田宮菜奈子	研究の発表および討論
7	10月27日 田宮菜奈子	研究の発表および討論
8	10月27日 田宮菜奈子	研究の発表および討論
9	12月22日 田宮菜奈子	研究の発表および討論
10	12月22日 田宮菜奈子	研究の発表および討論
11	2月23日 田宮菜奈子	研究の発表および討論
12	2月23日 田宮菜奈子	研究の発表および討論
13	3月8日 田宮菜奈子	研究についての総括討論
14	3月8日 田宮菜奈子	研究についての総括討論
15	3月8日 田宮菜奈子	研究についての総括討論